

| 二十四節気/祝日/他                              | 魚の日/記念日   | 季節商材/打ち出し  | 主な催事/商戦   |
|---|---|--|---|
| 雛祭り(3/3日曜)<br>啓蟄(3/6水曜)<br>春分の日(3/21木曜) | さばの日(3/8金曜)<br>かつおの日(3/20水曜)<br>連子鯛の日(3/24日曜)<br>ホワイトディ(3/14木曜) | かさご/さより/たい<br>牡蠣/にしん/やしいか<br>鱈/いいたこ/しらす<br>蛤/浅利/青柳/赤貝<br>ほろぼう/しらうお<br>わかめ/ひじき/ワカサギ<br>雛祭り/春型商材<br>お祝い御馳走 | 雛祭りホームパーティー<br>ホワイトデー感謝<br>卒園/卒業<br>入園入学入社準備<br>彼岸入り/彼岸明け<br>春のお花見/行楽/春休み |

### 3月 水産売り場の提案はこれ!

2019年3月。3日は雛祭り。月末には首都圏、各地での桜の開花。誰もが春を体感する月となります。3月の水産売り場は、雛祭りから始まり、卒園/卒業、お祝い、花見、行楽に向けた売り場づくりが続きます。

3月の提案を前に、1~2月の振り返りをしたいと思います。1月、首都圏では雨が降らない日が続き乾燥状態に。都内の無降水日が続き、インフルエンザが流行、学級閉鎖や学年閉鎖をした学校も増えました。花粉も湿度が低いと花粉が舞いやすくなるとのことで、関東地方では例年より早く飛び始め。北日本では天候の大荒れが続き、交通機関にも影響した月となりました。これらは熱帯太平洋東部の海面水温が平年より高くなるエルニーニョ現象の影響とも言われています。



2月、節分。恵方巻商戦、今年は年々需要が高まっている海鮮巻やハーフサイズへの集中がみられ、具材にこだわった海鮮巻も投入され高品質、高単価の安売りでない、美味しさや目新しさに向けた恵方巻も多く見られました。但し、食品ロス問題がクローズアップされるなか、売れ筋へ絞り込むなど、無駄なロスを押さえる努力がされるようになりました。

今年の3月3日雛祭りは日曜日。

昨年の当日は土曜日のなか、今年の雛祭りも、曜日まわりの良い日程といえます。初節句のお祝いから、家族での雛祭り、友人知人で集う雛祭りパーティなどさまざまなシーンが増えます。和菓子、洋菓子、スイーツ、惣菜の売場は、年々、雛祭りに向けた、商品設計/品名/トレーなど、ピンク色の色使いをしながらより雛祭りを連想させる商品が増えています。

雛祭りに欠かせない水産売り場の核商品は、『ハマグリ』と『刺身関連』『サーモン』です。お客様はハマグリを目的に来店されます。

したがって、早い時間での品切れ/品薄はお客様にご迷惑をかけるとともに、ハレの日のロイヤリティを失います。

水産売り場にとって、ハマグリの販売量/発注については毎年、頭を悩ませながら展開が行なわれています。

今年の3月3日は日曜日ということで、集いやすい曜日まわりではありますが、前日の土曜もお祝いに好機な曜日です。したがって、昨年以上に前日のウエートが高まると考えられます。

具体的には、ハマグリを、3/1~3/3で計画した場合の構成は、10%/20%/70%と、当日の集中ではありますが昨年より前日構成の高まりが予測されます。



寿司部では海鮮チラシ、人気/話題性のある手まり寿司が伸長のなか。

水産売り場では、手巻き寿司セット/チラシ寿司セット/寿司種セット等の、雛祭りの定番に加え、『切れ数を押さえての豪華多点盛り』の提案はいかがでしょうか。本鮪中とろ/大トロ/鮑/かに等、より御馳走感ある具材を加えての、大人の雛祭りに向けた商品づくりを。ファミリー向けには、サーモン平盛、サラダ等が雛祭り核商材になってきました。

3月14日ホワイトディ。

お刺身/お造りでの提案が主となりますが、今年も、働き方改革/賃上げに向けた期待のなか、特に『生本鮪』を使つての最上の御馳走を提案する好機だと考えられます。



3月は卒園/卒業、早いところの入社式などお祝いのシーンが、曜日に関係なく地域、学校、職場、家庭で行なわれます。

したがって、ありがちな週末のみの御馳走提案でなく、平日からの御馳走提案が必要です。

本鮪/真鯛/鮑/伊勢海老等、目に入る御馳走を連想させる品揃えと供給体制がこの3月求められます。

但し、予測できない、自然環境の変化が続くなか、養殖魚での、売り場づくり、商品設計、活用が水産にとってますます、重要となってきました。



2019年の桜の開花予想。

民間の気象会社の発表では東京は3月23頃に開花。

30日頃に満開との予想もあります。

非常に早い開花となった昨年からは遅れ、東・西日本は平年並みか平年より早く。北日本は平年並みとの予想もあるようです。

待たれる桜の開花とともに、3月は開花タイミングにより、チラシ、商品展開とも、近隣の公園での花見など、より狭域な地域与件に応じた、売り場、行楽、おつまみ対応などが求められる月となります。